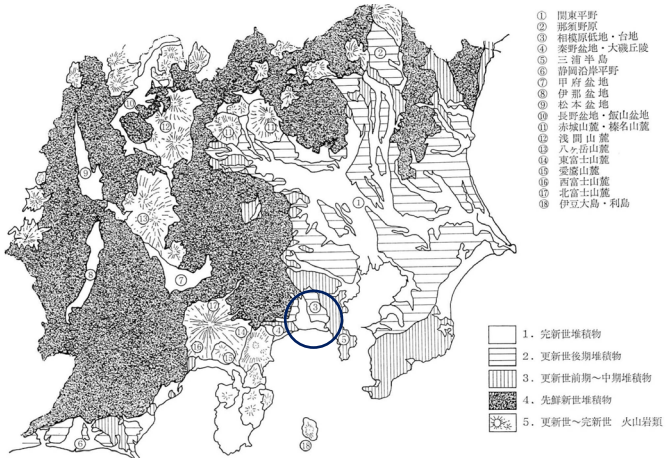
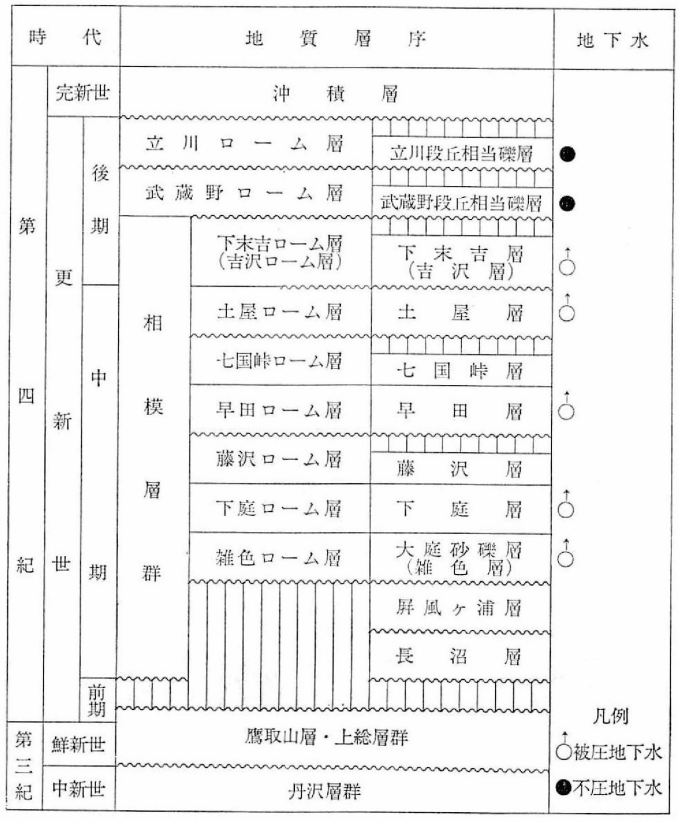
3.相模川低地・相模原台地



地形・地質

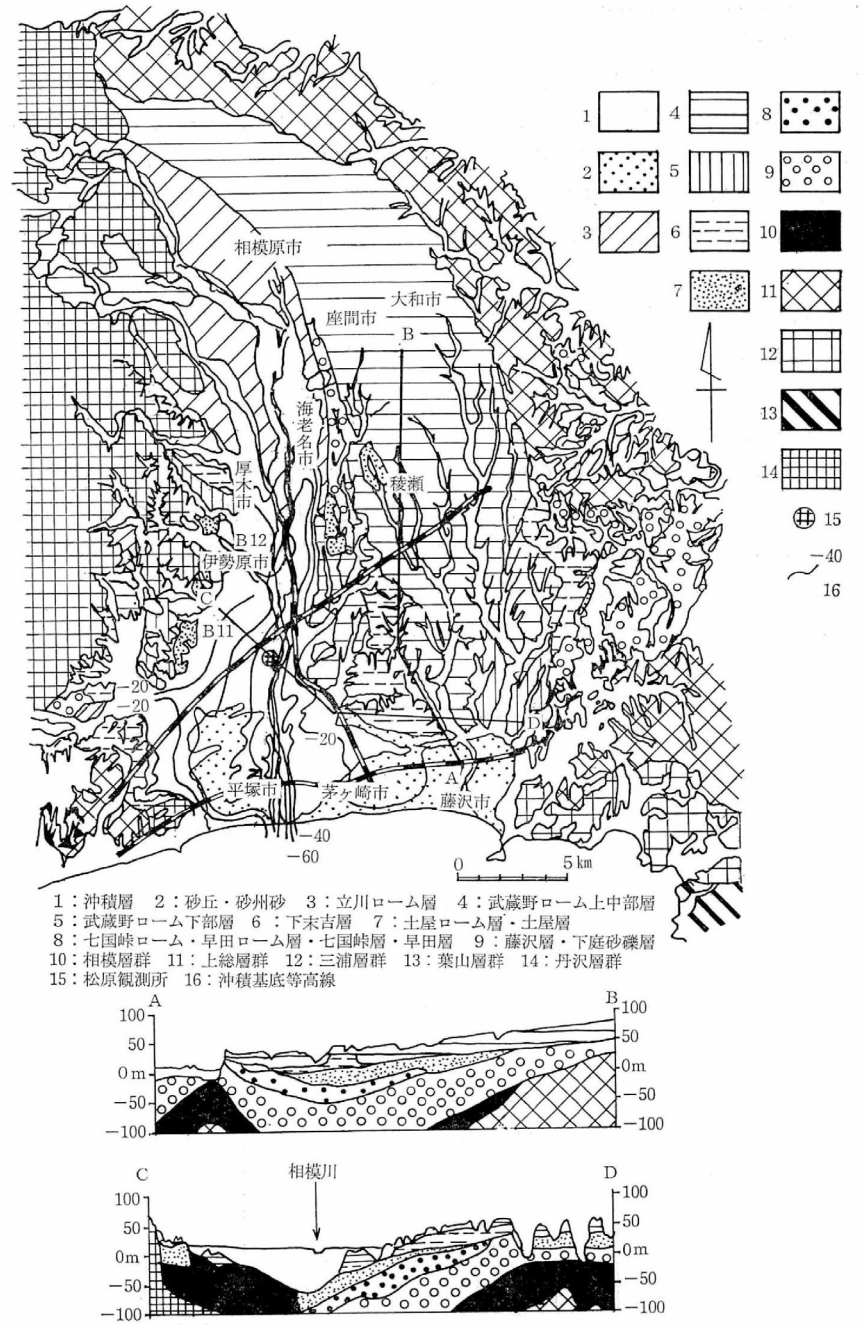
地域の中央を相模川が南北に流れ沖積平野を形成し，東側には相模原台地が広がり，西側には相模川の支流によって区切られた台地群と大磯丘陵が分布しています。地質は、地域の大部分は第四紀層で占められています。

相模川低地・相模原台地の地層層序表



地下水

地下水は、被圧地下水が相模層群層中に、不圧地下水が武蔵野・立川段丘相当層と沖積層中にあります。



相模川低地・相模原台地の地質図

出典　日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

https://jagh.jp/activities/groundwater_database/（日本地下水学会）